

〔国際会議〕

申請者	京都大学 大学院 工学研究科 教授 松野 文俊	2015009
研究集会名	9th IEEE International Symposium on Safety, Security, and Rescue Robotics	
開催期間	平成 23 年 11 月 1 日～11 月 5 日	
開催場所	京都大学吉田キャンパス	
申請者の役割	実行委員長	

概要：

本国際会議では、警備・安全・災害対応分野のロボットシステムを対象として研究発表と討議を行い、国際交流とそれに基づく研究の発展を目的とする。本国際会議により得られた成果として、社会的効果と学術的效果を挙げる。

社会的効果としては、東日本大震災が発生した年に世界各国の研究者が集い、実際に行われている災害対応を議論できたことは意義が大きいことである。特に本国際会議で発表されたロボットが福島第一原子力発電所に投入されており、その活動を公開した。さらに、世界中の災害に関わる研究者の英知を結集して今後のあるり方を議論した。

学術的效果としては、本国際会議は、米国電気電子学会（IEEE）と NPO 法人国際レスキューシステム研究機構の共催で開催した。発表される全ての論文は IEEE のウェブサイト「IEEE Xplore」で公開されるため、世界 150 カ国 38 万人以上の IEEE の会員だけでなく、多くの研究者や学生にも公開される。本会議の成果を広く公開することは今後の当該分野の学術的発展に大きく寄与すると考えられる。